

調達管理番号・案件名
26a00602_全世界(広域)港湾分野における協力戦略策定及びデジタル化・サイバーセキュリティに関する情報収集・確認調査(QCBSーランプサム型)

質問と回答は以下のとおりです。

2026/9/3

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	10	第2条 調査の目的と範囲 7行目	・・・大洋州のODA対象国)・各港湾の現状・・・、とありますが、「・」の前後で文章が繋がっていないと思われます。	以下のとおり修正いたします。 ・・・ASEAN地域及び大洋州地域のODA対象国(シンガポール、ブルネイを除くASEAN 9カ国、及びフィジー、バブアニューギニア、キリバス、ナウル等の大洋州のODA対象国)について、各港湾の現状、課題及び取り組み状況を把握するとともに、・・・
2	12	第4条 調査の内容 (1) -1 国内調査による世界的な港湾分野の環境変化の調査	港湾協力・連携にかかる世界的な動向(デュアルユース等)とありますが、このデュアルユースとは、軍民両用と解釈してよろしいですか？	ご理解のとおりです。
3	18	オンラインセミナーの参加者募集	第4条(3)－3(ク)④の参加者の募集について、招へい対象国・機関のリストはJICAから提供されますか。また、在外事務所を通じた案内送付についてJICAのご協力は想定されますか。	招聘対象国・機関についてはJICAの持つ情報を提供しますが、最終的な対象国・機関については、受注者・JICA間の協議により決定します。 案内送付については、JICA在外事務所を通じて行うことを想定しています。
4	19	ガイドライン2種類とプロポーザルへの記載範囲	第4条(3)－4①及び第5条No.6・No.7において、JICA職員向け内部ガイドライン(案)と外部コンサルタント向けガイドラインの2種類の作成が求められています。一方、別紙1No.4は「ガイドライン案の目次案」と単数で記載されています。プロポーザルには2種類それぞれの目次案を記載すべきという理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。2種類それぞれの目次案を記載してください。
5	32	旅費の定額計上額の積算前提	第3章4.(4)において現地業務旅費が3,443,000円(税抜)の定額計上とされていますが、当該金額の積算前提(想定渡航者数、対象国・都市、1名あたりの渡航日数、航空賃の座席クラス)をご教示ください。	渡航回数は延べ8回、渡航日数は1国あたり1週間程度、対象国は、企画競争説明書p12の注釈6の想定です。航空賃のクラスはコンサルタント等契約における経理処理ガイドラインを前提にしております。

以上